

◆活動内容◆

1. 体験学習旅行の企画及び実施
2. 奨学金制度
3. バザー・フリーマーケット
4. 広報活動
5. その他、本会の目的を達成するための必要な諸活動(チャリティコンサート等)



■メール

体験学習旅行(スタディツアー)に関して
tour@kapatid.org



■HP <http://www.kapatid.org/>

■blog <http://ameblo.jp/kapatidblog/>



カパティ 体験学習旅行の魅力

since 1982



カパティ(KAPATID=タガログ語で兄弟姉妹の意味)は、フィリピンの人々との交流を深めながら、彼等をサポートしているNGO団体。

本会の活動は1982年に生まれ、聖心会からもご協力いただきながら、年1回のフィリピン体験学習旅行へと発展し、NGO化を経て、現在に至っています。

貧しさの中にもありながらも精神的に豊かな生活を送っている人々との人格的出会いを通して、何か私達に出来ることは?という思いが活動の原点となっています。

現在は、さまざまな困難のもとに生きる人々に対し、人格的交わりを深めながら、自立に向けての支援及び協力を行うと共に、私達も又、自らの生き方を問い直すことを目的としています。

体験学習旅行の概要

毎年2月に約2週間のスケジュールでフィリピン体験学習旅行を実施しています。

パヤタス、ゴミの山、マザーテレサホーム、ストリートチルドレン支援センター等、セブ、マニラを中心に様々な貧困の中で暮らす人々を訪ねるとともに、スラムでのホームステイも体験し、彼等の抱える問題等を分かち合います。

また、帰国後は、報告会や交流会、リポーターツアー（一度体験学習旅行に参加した人々を中心に、さらに専門的に現地でボランティア活動を行なうためのツアー）を行なうなど、常に問題意識を持つような諸活動が準備されています。



ココが違う！

①安心・安全

専用車での移動。カトリック修道院の寄宿舍での宿泊。経験豊富な引率者(通訳も！)付きなので安心

②「途上国はじめて…」の方にもお勧め

様々な環境にいる人々と触れ合うことができるため、「とりあえず行ってみたい」方も是非！！

③仲間

異なる大学・社会人と出会えるチャンス！
同じ体験をする者同士、帰国後も一味違った繋がりに。

④分かち合い

ツアー中、参加者同士で、その日を振り返る時間。同じ体験でも、感じ方は人それぞれ。素直な思いを共有し合うことで、より味わい深いものに。

参加者の声（2011年参加）

ツアー中、最も印象的だったことは、スラム街でのホームステイ。正直、初めてだったので不安もありました。しかし不思議なことに、夜になると心がポカポカしてくるのです。なぜだろう…。

それは、「あなたたちが笑顔だから、私もハッピーなの」と、温かく迎えてくれた、ステイ先のお母さんのおかげでした。

これまで、料理教室を主宰する母の背中をみてきた私。人をもてなすときに大切なのは、凝った料理やキレイな食器ではなく、「思いやる気持ちをもって相手を迎える“心”」だったことに改めて気づかされたホームステイとなりました。

人・モノ・情報にあふれる日本では、大事なことを見失いがちになりますが、フィリピンで生きる人々は、“眼には見えない大切なこと”を教えてくださいました。

日本では見つからない“何か”が見つかるカパティ体験学習旅行、
オススメです！！！！